

平成 26 (2014) 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験
合格基準および総評について

平成 26 年 10 月 31 日

登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

【合格基準】

択一式試験 40 問、1 問 2 点、80 点満点

記述式試験 設問 1 (800 字)、13 点満点

設問 2 (400 字)、7 点満点

- 1) 択一式試験、記述式試験の合計得点数が 60%(60 点)以上
 - 2) かつ、択一式試験の得点数が 60%(48 点)以上
 - 3) かつ、記述式試験の合計得点数が 50%(10 点)以上
 - 4) かつ、記述式試験の問題 1 の得点数が 7 点以上
 - 5) かつ、記述式試験の問題 2 の得点数が 3.5 点以上
- 以上 1)~5)の得点数をすべて満たした者を合格とする。

受験者数 : 66 名 合格者数 : 52 名 合格率 : 78.8%

【総評】

- ・ 択一式試験においては、圧送計画に必要な計算問題（最大理論吐出量や圧送負荷の算定など）の正答率がコンクリート圧送施工技能士 1 級の資格取得者でありながら低く、計画的な実務への取り組みに疑念を残しました。しかし、コンクリートの基本技術については正答率がやや向上している面もあり、必要な知識を習得されることを希望します。
- ・ 記述式試験においては、知識がありながらも文章が書けていない答案が見受けられました。登録基幹技能者の業務は、現場や元請業者への提案力が必要とされることから、登録講習の受講に先駆けて、文書の書き方の訓練を十分に積んでほしいと考えています。
- ・ 今年度の合格率はやや低下しました。試験の合格者にはさらなる研鑽を積まれることを希望するとともに、不合格者には、再度のチャレンジを期待しています。